

【デジタルリスクを検知・解決するソリューションを手掛けるエルテス】

## ソーシャルメディアのリスク解析で Microsoft Azure の AI 技術を採用

企業が抱えるデジタルリスクを予兆・検知・解決するソリューションを手掛ける株式会社エルテス（本社：東京都千代田区、代表取締役：菅原貴弘）は、日本マイクロソフト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長：平野 拓也）の Microsoft Azure の AI を活用したデジタルリスクを検知・解決ソリューションを 11 月にサービス提供を開始し、ソーシャルメディアのリスク解析事業において連携してまいります。

### ■概要

ソーシャルメディアの急速な発展に伴い、一人の投稿が企業へ致命的ダメージを与えるネット炎上や情報流出、アメリカ大統領選挙で問題視されるようになったフェイクニュース（虚偽の情報）など、新たなリスクが発生しています。要因は様々ですが、結果的に企業は販売停止に追い込まれる、株価が暴落するなど、その影響は計り知れません。

エルテスでは早くからソーシャルメディアのリスクに着目し、24 時間 365 日体制で AI と目視によってリスク投稿を検知するモニタリングサービス等を提供してきましたが、大容量データをさらに高速に解析し、高い精度でリスク検知技術・ソリューションをユーザーへ提供するため、世界水準の技術を有するマイクロソフトの AI 技術である Microsoft Azure の機械学習（Azure Machine Learning）を採用します。また、視覚・聴覚・声といった人間の自然な認識技術を API で提供する「Microsoft Cognitive Services」を実装することで、テロ・犯罪検知事業を展開していきます。

本ソリューションの開発に際し日本マイクロソフトより支援を受け、今後マーケティング・販売活動を連携して行って参ります。

### ■将来的な展望

エルテスでは成長戦略の一つとして、テロ・犯罪検知事業の開発・展開を掲げております。犯行前にソーシャルメディア上で予告する投稿を行うなど、テロ・犯罪の予兆が見られるケースが近年増加しており、これを検知することが重要になってきます。エルテスのもつリスク検知技術に、マイクロソフトの言語を文脈から理解してアプリケーションが対応可能にする Language Understanding Intelligent Service(LUIS)や顔認識や画像解析技術を活用することで多言語対応したテロ・犯罪検知事業の拡大とグローバルへの展開を進めて参ります。

### ■日本マイクロソフト株式会社 コメント

このたびはエルテス様の「デジタルリスクを検知・解決ソリューション」に Microsoft Azure の AI 技術を採用いただいたことを心より歓迎申し上げます。今日ソーシャルメディアにおける炎上や情報流出の問題は企業活動に留まらず、政治や国際情勢にまで影響を与える大変な脅威となっています。今回このソリューションにより被害を最小限かつ短期間で解決できると確信しております。また、今後多言語対応した Language Understanding Intelligent Service(LUIS)を採用することで、テロ・犯罪検知事業を



グローバルに展開されること期待しております。今後も日本マイクロソフトはエルテス様との連携を強化し、お客様のデジタルリスク対策に注力して参ります。

日本マイクロソフト株式会社 ISV ビジネス推進本部 本部長 奥主 洋

### ■ 株式会社エルテスについて

リスクに特化したビッグデータ解析を強みに、ソーシャルリスクを中心としたデジタルリスクを検知・解決するソリューションを提供しております。デジタルリスクとは、インターネット上での炎上・情報漏洩・従業員による内部不正・産業スパイ等、企業の競争力にも影響を与える重大なリスクを指し、当社ではそのデジタルリスクを分析する事で、企業が抱える課題を解決するサービスを 300 社以上に提供しています。

#### [会社概要]

社名 : 株式会社エルテス  
代表者 : 代表取締役 菅原貴弘  
所在地 : 東京都千代田区霞が関 3 丁目 2 番 5 号  
創業 : 2004 年 4 月 28 日  
資本金 : 751,078,560 円 (2017 年 2 月 28 日現在。資本準備金を含みません。)  
URL : <https://eltes.co.jp/>  
主要外部株主 : 株式会社産業革新機構、株式会社電通、株式会社 NTT ドコモ・ベンチャーズ等  
事業内容 : リスク検知に特化したビッグデータ解析によるソリューションの提供